2011 05 13

生徒コード ハギ　5月 3週分 ＿曜 ＿＿先生 ＿月＿日＿時＿分～＿時＿分

構成用紙

題名 日本語は、いままで(感)

ペンネーム 名前

200字くらい

日本語の難しさがテーマです。
え!? 難しくない?!

構成 → 要約は文体を常体にそろえて。

日本語は部族言語である……
レスト2~3つのポイント

あなたのポイント → 日本語は……どこの国も……

メモ

● 要約

1つめ

日本語って……
- 敬語がややかしい
- 「私」がたくさん
- 仲間うちの言葉

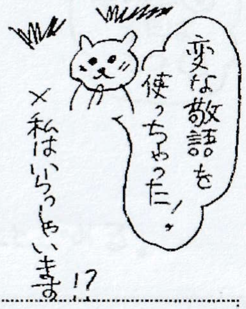
自分の体験 → どんな体験?

読み方がむずかしい。たとえば「今日」を昔「こんにち」と読んだことがあってそのときの僕は漢字の読み方に決まった一つの読みしかないと思っていた。しょうこれが正しいと

英語は1つ! I アイ

私、ぼく、オレ、アタシ、わし、ウチ!

思ったこと → 言葉は人との会話でおぼえていくものだと思った。


変な敬語を使っちゃった!
×私はいらっしゃいます!?

数詞もややこしい

～匹、～尾、～頭
うさぎは～羽!!

題材 → 日本語の複雑さの例、外国人が日本語を学ぶ話など。

● 体験実例!

表現 → おもしろい言いまわしや言いまちがいの例はどうかな?

● ユーモア表現

取材しよう!

「てんかつ」→「ふたかつ」

「クスッ」と笑っちゃうこと

たとえ

2つめ

- 外国人が苦労している日本語
- 方言について など

流行語もある

＝

ぼくはカレーをたべたいを注文する

どんな話?

母は「直す」という言葉は「なおす」、「片付ける」といえば……もふくまれる。

感想 → 調べてみたら「そこにあるものなおして」というのは関西や九州の方言で確かに母は熊本生まれだからそういう言語も使うんだと思った。

言葉もある
クラスの中でしか通用しない

自分を表現するもの → だから、世界に普及するように研究しなくてはいけない。

全題 → 「～は、人間にとって」言葉とは、言語とはで始めよう。

● 一般化の主題

人間にとって言葉とは人と人とをつなぐ大切なものだがその使い方はとてもむずかしいと思う。同じ言葉でも場面や相手によって意味が変わることがあり、ごかいを生むことがある

使えそうなことわざ

- 井の中の蛙、大海を知らず。
- 小の虫を殺して大の虫を生かす

Let's GO!